

2022年度第3回定例理事会議事録

第3回定例理事会を下記のとおり開催し、議事等に係る質疑及びその経過並びに決定事項等は以下のとおりでした。

記

- 1 名称 2022年度第3回定例理事会
- 2 開催日 2022年8月24日(水) 11:00～
- 3 場所 白井市公民センター・2Fレクホール
- 4 出席者 出席者、欠席者
理事・監事 駒村武夫、宇津野嘉彦、尾籠和彦、藤本秀樹、栗原光弘
畠山泰哲、秋山浩輝、人見則夫、津覇賢吾、木村光夫、高橋 誠
阿部利明、松下義一、菅原 正、太田正美、佐野忠信、平川昌宏
篠原潤一、坂本龍悦、遠藤禎之、三輪 誠、奥村富央、永井雅一
山口裕矢、高橋正信、藤野邦夫、佐藤 誠、櫻井貞宏、湯浅信一郎
幹事 中石佳英、藤本秀樹、竹森要一、小島大介、保坂みさ子、矢口敦司
河関孝明
青年部 山口裕矢 顧問 白山良一、野水俊夫
船橋労基協・白井支部長 倉持忠勝
事務局 染谷敏夫、梅本真己子、塚原幸恵

5 関係機関からの説明事項

- (1) 白井市環境基本計画及びゼロカーボンシティについて(白井市環境課)
第3次環境基本計画の概要についてとして、目標、各施策のほか事業者の役割などについて示され協力の要請がある。また、白井市はゼロカーボンシティを宣言し、その取組みとしてセミナーの開催案内があった。
脱炭素化に向けた設備への変更や電気自動車等の導入に対する千葉県脱炭素化促進緊急対策事業(補助金)の説明がある。
- (2) ゼロカーボンソリューション、省エネ対策等について(関西電力株式会社)
電力需給及び脱炭素社会実現に向けた動向と関西電力の支援策についての説明、具体的な支援としてゼロカーボンソリューションの紹介があった。

6 第1回白井工業団地地区まちづくり協議会

白井工業団地地区まちづくり協議会については、当協議会の理事会(理事)がその役員会(役員)の職務を兼任していることから本理事会に合わせて協議をするものです。
今回は、以下2件について協議があり、両協議とも染谷事務局長が概要及び開発等に対する条件・要望等について説明をし、直ちに、協議毎に慎重審議した結果、第1号協議については、特に条件等はなく全員一致をもって了承した。
第2号協議については、これまでの経緯から慎重に進めるべきとして、今後、環境整備・交通対策委員会において協議し、かつ周辺事業所にも説明をしたうえで対処することとし、9月の臨時会議(理事会)において判断することとされた。

協議(1) 株式会社ザイエンス 千葉製造所製品倉庫新築工事

- (概要) 所在: 白井市平塚 2788-1 (第5ブロック)
事業者: 株式会社ザイエンス千葉製造所

事業内容：防腐防虫木材並びに一般木材の生産、販売
 住宅資材・産業用資材の生産、販売
 土地面積：8562.24㎡
 計画建築物：注薬製造および製品倉庫 2棟新築（増築）
 ①保管庫
 構造：鉄骨造平屋建て
 建築面積：426.30㎡
 ②通路棟
 構造：鉄骨造平屋建て
 建築面積：491.75㎡
 合計建築面積 918.05㎡
 工事期間：2022年8月～2023年5月
 既存建築物：4棟 建築面積 3675.30㎡

※対応

本開発事業については、周辺環境等に特に支障ないものとして了承する。

協議（2）株式会社新東京ソイルゲート廃棄物処理施設設置計画

- （概要）・所在：白井市名内318-5外（第3ブロック）
 ・事業者：株式会社新東京ソイルゲート（株）新東京グループ
 ・事業内容：産業廃棄物収集運搬業、産業廃棄物中間処理業（予定）、ほか
 （建設汚泥の処理、がれき類・廃プラスチック・木くずの処理など）
 ・土地面積：2920.38㎡
 ・建築物等：管理事務所：1棟、処理施設：一式
 （すべて既設施設を利用（新設なし））
 ・処理施設：

施設の種類	1日当たりの最大処理能力	取扱い廃棄物の種類	取扱い予定数量
磨砕洗浄施設	600m ³ /日	汚泥（建設汚泥、側溝汚泥、浄水場汚泥等）	360m ³ /日
脱水施設	150m ³ /日	汚泥（建設汚泥、側溝汚泥、浄水場汚泥等）	80m ³ /日
破砕施設-1	675t/日	がれき類	50t/日
破砕施設-2	32t/日	木くず	4t/日
	21t/日	廃プラスチック	8t/日
固化施設	680m ³ /日	汚泥	300m ³ /日
	100m ³ /日	汚泥	50m ³ /日

- ・稼働時間：7:00～22:00
 搬入時間は、24時間とする。
 ・搬出入車両：4トン車50台、10トン車10台程度
 ・汚水・雨水等の処理：
 ①処理施設からの放流はない。
 ②雨水は、油水分離層を経由して放流する。
 ③生活排水は、浄化槽を経由して放流する。
 ・稼働時期（予定）：2023年3月頃（県に協議書提出：2018年11月）

※対応

本件については、急きよ8月10日(木)に提出があったもので、これまでの経緯から詳細の検討を要するため、今後、環境整備・交通対策委員会において協議し、9月の臨時理事会において処理するものとする。

なお、本件の事業内容は、従前のものと同様であることから、前事業者(株)関東ミキシングコンクリートと締結した環境保全協定を原則継承するものとし、また、周辺事業所とも再度調整したうえで決定することとする。

7 議 事

議長は、次の3議事について、順次、説明を染谷事務局長に求め、染谷事務局長から説明と提案があり、直ちに、議事毎に慎重審議した結果、すべて全員一致をもって承認可決した。

第1号議事 防災対策実施の件及び理事会等の組織及び運営に関する規程の改正の件

近年、地震、台風、豪雨及び感染症のパンデミックなどの災害が頻発しており、各企業においては事業継続計画(BCP)を策定し対処していることと思いますが、当協議会としても全体的な会員相互の支援・協力体制を整備するとともに、地域への支援・貢献などが行えるよう災害時の応急対応を速やかに構築していかなければならない。については、以下について協議し、具体的に進めていくこととする。

①防災対策事業の所掌委員会について

防災対策に関しては、定款では当法人が行う事業の一つとしていましたが、どの委員会でも所掌するかが明確でなかったため、渉外総務委員会において所掌することとする。

②当面行うべき取組み事項について

当協議会として取組むべき事項を整理し、今後、独自の防災計画を2023年度中に策定することとする。

〈主な取組み事項等〉

- ① 災害対策組織の構築
- ② 災害時の連絡網の整備
- ③ 災害用資機材の整備・備蓄
- ④ 関係行政機関との連絡、相互支援体制の確立(災害相互支援協定の締結)
- ⑤ 会員間の相互協力体制の構築
- ⑥ 非常時における地域社会等への貢献
- ⑦ 防災訓練及び知識の普及・啓発
- ⑧ 災害危険個所の把握
- ⑨ その他

なお、防災対策に関する任務を渉外総務委員会において処理することとしたことから、理事会等の組織及び運営に関する規程第39条(各委員会の任務)を以下のとおり改正する。

・第39条第1号渉外総務委員会の任務に「防災対策に関すること」を加える。

第2号議事 環境美化及び交通安全対策の件

これまでの会員からの意見・要望等の中で、ごみのポイ捨て、路上駐車、スピードの出し過ぎなどについてのものが多くあり、これらは工業団地の環境整備と地域の安

全の観点から協議会の中で対応すべき事項であることから、以下のとおり対応することとし、具体的な内容については、環境整備・交通対策委員会において調整等することとする。

- ①各事業所に呼び掛けの文書を配布すると共に、会報での呼びかけを行う。
各事業所においては、従業員及び出入り業者への周知を図る。(ポスター、チラシの作成・配布など)
- ②周知活動として、各のぼり旗を作成し、それぞれ必要な事業所で掲示する。(要望数を各会員に聞いて配布するほか、必要と思われる事業所に掲示をお願いする。)
- ③その他必要な対策については、委員会において、検討・実施する。

第3号議事 入会承認の件

以下の正会員1社、賛助会員2社の入会を承認する。

正会員

- ①名 称：株式会社理想社
- ②代表者：代表取締役 江曾 政英
- ③所 在：白井市内382-9 (本社：東京都新宿区) 第3ブロック
- ④業 種：書籍印刷業
- ⑤従業員数：11人

賛助員-1

- ①名 称：株式会社コスモスバス
- ②代表者：代表取締役 米井 文学
- ③所 在：船橋市小室町3006番地
- ④業 種：一般貸切旅客自動車運送業
- ⑤従業員数：133人

賛助員-2

- ①名 称：有限会社白井タクシー
- ②代表者：代表取締役 山崎 勝巳
- ③所 在：白井市根1071-6
- ④業 種：一般常用旅客自動車運送業
- ⑤従業員数：17人

〈会員数の状況〉

2022年度当初	期中の増減(4月~8月)			現在(8月末)	備考
	退会	入会	増減		
229	1	3	2	231	うち賛助会員： 7社

8 協議事項

議長は、次の協議について、説明を染谷事務局長に求め、染谷事務局長から説明と提案があり、直ちに、慎重審議した結果、全員一致をもって了承した。

第1号協議 通勤方法及び送迎バスの運行等に関するアンケートの実施の件

ちばレインボーバスからの以下の説明とともに、現状を把握したいので、協力をお願いしたいとの要請があった。

* 昨年7月に新型コロナウイルス感染症の影響により、減便を含めた時刻改定を行った。経営的には、燃料の高騰も加わり一層厳しい状況となっている。

しかしながら利用促進に向け、今後、利用者の利便性向上に向けた以下（案）の取組みを検討していきたい。

【利用促進案】

①定期券の幅広い活用

工業団地から高柳駅への定期券を帰りの便で新鎌ヶ谷駅でも使えるようにする。（複数駅利用定期券：価格は少し上昇する。）

②路線バスの一部を工業団地行き専用バスに振り分ける。

（原則、乗務員や車両の増は行わないので、朝3本の路線バスのうち1本を工業団地の通勤専用バスとすることで、路線バスが減となり、その利用者に影響が出ることもある。）

③②を実施した場合、第2工業団地まで延伸すること、またルートを追加することが可能となる。

* ついては、利用促進策の検討に当たって、以下の状況を把握したい。

①現在の通勤方法

②各社の送迎バスについて、何時にどの駅に何台利用しているか、また乗車人数はどのくらいか。

③路線バスがあった場合に利用するかなど

※以上のことを踏まえ、今後の交通アクセスの改善に向けた基礎資料にもつながるものであり、かつ路線バスの利便性の向上に協力するためにも、通勤方法及び送迎バスの運行状況等に関するアンケートを実施することとする。

・実施する時期は、10月頃を予定する。

9 報告事項

以下4件について、染谷事務局長から報告等する。

第1号報告 夏季休業期間中の防犯パトロール実施の件

警備会社による昼・夜間の防犯パトロールを実施し、事件、トラブル等は特にありませんでした。

・実施期間：8月10日(水)～8月16日(火) 7日間

第2号報告 納涼盆踊り大会中止の件

8月5日(金)に開催予定であったの納涼盆踊り大会について、新型コロナウイルス感染症の急激な感染拡大の状況を考慮し、また来場者及び関係者などの安全を最優先とし中止するとの判断が、主催者の第二小区みどりの里づくり協議会においてなされた。当協議会としてもこの中止の判断を支持することとする。

なお、既にご協力いただいた協賛金については、来年度分として繰越すこととし、関係各社に文書にてお願いをしたところです。

現在(8/5)の協賛金： 57社 595,000円

※新型コロナウイルス感染症の感染状況から中止は仕方がない状況であり、来年の開催を期待する。

第3号報告 生産性向上支援セミナー開催の件

会員企業の災害時のリスクへの対応や事業継続計画の策定の参考とするために、当協議会が国の支援を受けて開催するものです。

申込は、添付のチラシにて行ってください。ぜひ、ご参加ください。

- ・開催日時：9月28日(水) 9:30~16:30
- ・会場：公民センター・会議室
- ・テーマ：「災害時のリスク管理と事業継続計画（BCP）」
- ・講師：岡 輝英氏（中小企業診断士）
- ・参加費：無料

第4号報告 その他の件

①2022年度関係機関への要望書提出の件

3役（代表理事、副代表理事3人、事務局長）により以下のとおり実施する。

- 8月26日(金) 13:30~ 白井市（市長ほか）
- ” 15:30~ 印西警察署（署長ほか）

②全国労働衛生大会（要綱事前説明会）の件

以下のとおり開催する。

9月7日(水) 13:30~

船橋労働基準監督署：労働衛生週間実施要綱、働き方改革についての説明

印西警察署 飲酒運転撲滅（アルコールチェックの義務化など）についての講話

10 当面の会議・行事等の予定

〈会議〉

- 8月26日(金) 要望書提出（白井市役所）13:30~
- 8月26日(金) ”（印西警察署）15:30~
- 9月2日(金) 環境整備・交通対策委員会 11:30~ 公民センター・会議室
- 9月22日(木) 三役会議 10:00~ 公民センター・相談室
- 9月22日(木) 臨時理事会 11:30~ 公民センター・レクホール
- 9月下旬 各ブロック別会員会議 **日程未定**

〈講習会〉

- 9月16日(金)・18日(日) ガス溶接技能講習（学科）・（実技）
- 9月28日(水) 生産性向上セミナー 9:30~公民センター会議室
- 9月29日(木)・30日(金) 床上クレーン5t以上運転技能講習（学科）
- 10月2日(日) ”（実技）

〈行事等〉

- 8月28日(日) ワーキング・キッズ・アドベンチャー（共催）9:30~
白井コミュニティセンター
- 9月7日(水) 全国労働衛生週間大会（事前説明会）13:30~
公民センター・レクホール
- 9月11日(日) JRA白井特別 中山競馬場(14:35 発走)
- 10月13日(木) 知財総合支援相談 産業振興センター
- 10月21日(金) サテライト相談 産業振興センター

上記の決議等を明確にするため、この議事録を作成し、代表理事及び監事がこれに記名押印する。

2022年8月24日

一般社団法人白井工業団地協議会理事会

代表理事 駒村 武夫

監事 栗原 光弘

監事 畠山 泰哲